

人工透析排水中和装置

WANIZON-pH

人工透析排水は、下水道放流基準※内水質まで処理する事が必要です。
本装置は、フロア設置型・屋外設置型を選択できますので、
ご施設様の設置環境に最適なお提案を致します。

装置の特長

- 1) 透析排水と洗浄薬液(次亜塩素酸ナトリウム・過酢酸・酢酸など)を混合して中和しますので、中和剤は不要です。
- 2) 装置のランニングコストは、電気代のみです。
- 3) 装置は、密閉型ですので、脱臭対策は不要です。
- 4) 省スペース・低騒音ですので、屋内設置(フロア設置型)可能です。
- 5) 排水由来の感染を抑えることが可能です。



ご参考写真 屋外設置型

※ 下水道放流基準

水素イオン濃度(pH)	5~9 (東京都の場合は、5.7~8.7)
生物学的酸素要求量(BOD)	600mg/L 以下
浮遊物質(SS)	600mg/L 以下
有害物質	指定26物質

関連法規

- ・下水道法
- ・水質汚濁防止法
- ・浄化槽法
- ・瀬戸内海環境保全特別措置法
- ・その他 各自治体条例等